

たいようぐみだより

5 月号

令和4年5月2日(月)尚徳福祉会 井荻保育園

徐々に新緑が深まり、すがすがしい季節になりました。気温も高くなり、衣服はすっかり夏の衣替え。 一日中半袖で過ごせるようになりましたね。子どもたちはこいのぼりが泳ぐように走り回り、 毎日汗びっしょりかいて元気いっぱい!園庭にも個人のコップを持っていき、水分補給をしています。 たいよう組のお当番活動も板についてきました!「今日は○○ちゃんだね!人数調べいってらっしゃい!」 「心配なら一緒についていこうか?」役割があることで、活動にも意欲的に参加する姿や子どもたち同士で 協力する姿がみられています。張り出し日誌にも書きましたが、異年齢交流を生活の中に取り入れることに より、自分が出来ることが増えたことに気づく姿や、自分より小さいお友達に優しく接していることが 気持ち良いと思っている様子です。この機会を自信に繋げていけるといいと思います。 今月はおにぎり遠足も楽しみですね。おにぎり遠足の詳細は後日お知らせします。

~今月のねらい~

- ・生活リズムを整えながら、身体を十分に動かして遊 ぶ。
- ・感染対策をしながら、自ら手洗いうがいなど意識し て過ごす。
- ・ドッチボールや氷鬼などの集団遊びを楽しむ。
- ・植物の成長過程を知り、親しみを持って育てる。

~「ともだち」って~

「せんせい今日も読んで!」と谷川俊太郎さんの「ともだち」の本を朝の集まりの時間に読むことが増えました。「ともだちって みんながいっちゃったあとも まっててくれるひと」「ともだちなら いやがることをするのはやめよう」…。この本を読んでいるときの子どもたちの眼差しは真剣です。「ともだち」を多面的に定義していて、ストンと入るページが子どもたち一人一人それぞれ違うところが読んでいる私も面白いです。機会があったらぜひご家庭でも読んでみてください。

~たいよう組の仲間たち~

ダンゴムシ・めだか・エビ・マーガレット・ひまわり・アイビーをみんなで育てています。お庭で咲いているモッコウバラなどは花瓶に生けて飾っています。私がマーガレットの枯れた花を剪定していると「私もやってみたいと」率先してお手伝いが始まりました。そして次の花が咲くのを楽しんだり、お水をあげたり、メダカにはエサをあげたり…。よーく観察して世話をする優しいたいよう組の子どもたちです。







~お知らせ~

20日(金)保護者会があります。 詳細は別紙にてお知らせします。 (ZOOM にて 13:30 より 14:30 予定です)